

試験結果報告書

温熱効果試験

2021年1月29日

合名会社 群馬長石 殿

遠赤外線応用研究会

ご依頼頂きました表題の件につきましてご報告申し上げます

記

報告書 No.221T- 766

本件についてのお問い合わせは、下記にご連絡下さい。

〒542-0081
大阪市中央区南船場4-9-11 順横ビル3F

遠赤外線応用研究会
TEL 06-6251-7619

試料の温熱効果試験

No. 221T- 766

2021年1月29日

合名会社 群馬長石 殿



遠赤外線応用研究会
〒542-0081 大阪市中央区南船場4-9-11

供試の貴陽石混合の中綿ジャケットを着用した場合の皮膚表面の温熱効果を確認する為、着用前後の背中部の時間経過による温度変化をサーモグラフィーにより測定した。

試 料 貴陽石混合の中綿ジャケット

測定条件 1. 測定環境 室温22度 湿度51%
2. 測定機器 (株)アイ・アール・システム製 MobIR型

測 定

健常な成年男性（51才）を被験者とし、まず、20分間にわたり生体を環境温度に慣らした後、着用前の背中部の皮膚表面温度をサーモグラフィーにより測定した。次いで、貴陽石混合の中綿ジャケットを着用し、30分着用後の皮膚表面温度をサーモグラフィーにより測定した。

これらの結果を熱画像としてデータ資料に示す。

結果及び考察

温度分布画像より求めた皮膚表面温度を下表に示す。

貴陽石混合の中綿ジャケットを着用した場合、着用30分で平均温度は2.2℃上昇した。

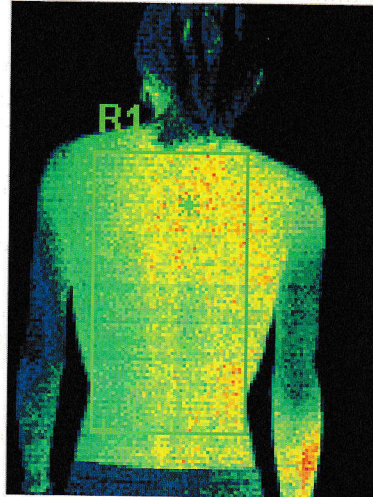
このことから、貴陽石混合の中綿ジャケットの着用は温熱特性に優れているといえる。

貴陽石混合の中綿ジャケット着用による温度上昇(℃)

経 過		貴陽石混合の中綿ジャケット
着用前	平均温度	34.2
	最高温度	34.7
	最低温度	34.0
着用30分後	平均温度	36.4
	最高温度	36.9
	最低温度	35.7

本報告書は供試試料及び試験状況下においてのものであり、全ロットについての結果を報告するものではありません。

貴陽石混合の中綿ジャケット 着用前

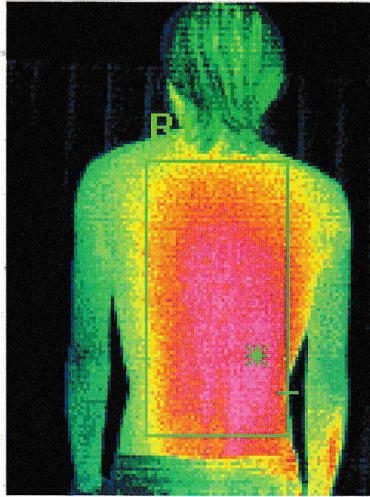


枠付画像

平均温度	34.2
最高温度	34.7
最低温度	34.0

(単位:°C)

貴陽石混合の中綿ジャケット 着用30分後



枠付画像

平均温度	36.4
最高温度	36.9
最低温度	35.7

(単位:°C)